

人材育成基本研修

～研修担当として人材育成を考える～



◆研修のねらい

日常業務に追われる中で、研修参加者は年々減少傾向にあります。まずは、研修担当が人材育成の重要性について再認識し、受講者の送り出しや動機づけに積極的に取り組んでもらうことをねらいとして、各方面で活躍されている講師を招き、様々な角度から人材育成についてご講義いただきます。

なお、各回とも研修後に、当協会の研修事業説明会を開催いたします。担当者間のネットワークづくりのきっかけとなることを目的とします。

◆講師情報

第1回

「自己対話で自他の強みを見つける」

株式会社ヒンメル・コンサルティング
齊田 英子

第2回

「研修担当者の在り方と実践の工夫」

さいたま市 緑区役所
区民生活部参事（兼）総務課長 栗原 ゆり

◆研修情報

- 対象者 研修担当課長及び担当者
受講を希望する職員
- 募集人員 各回40名 合計80名
- 日程及び会場
第1回：令和6年4月5日（金）
自治会館3階大会議室
第2回：令和6年11月1日（金）
自治会館3階大会議室

◆研修担当者より

この研修では、「人材育成」「自治体職員に求められる能力」「職員研修の役割」などをテーマに、毎年様々な分野から講師を迎えて開催しております。

研修担当者だけでなく、どなたでもご参加いただけますので、広くご案内ください。

◆予定科目

第1回

「自己対話で自他の強みを見つける」

第2回

「研修担当者の在り方と実践の工夫」

◆スケジュール

	13:30		15:30
第1回	自己対話で自他の強みを見つける		
	13:30		15:30
第2回	研修担当者の在り方と実践の工夫		

※各回とも研修終了後に研修事業説明会を開催します。

OJT(職場内訓練)指導者育成研修

～各職場におけるOJTの充実をめざします～

◆こんな方におすすめ！

- ・部下や後輩を持つ中堅職員以上の方
- ・職場でOJT研修の講師をする予定のある方
- ・人材育成担当の方 など

◆研修のねらい

OJTとは、On the Job Trainingの略で、先輩が後輩に対し、業務に必要な知識やスキルを実践しながら伝承するという人材育成のやり方です。

人口減少や少子高齢化が進む中、各自治体では限られた人材を最大限に活用し、持続可能な行政サービスが提供できる体制構築のため、組織力の向上を図る必要があります。

そのために、人材育成の基盤であるOJT（職場内訓練）の重要性を理解し、職場での部下や後輩への指導スキルを身につけ、職員の能力向上および組織力向上をめざします。

◆講師情報

東京都職員研修所客員教授・元東京都総務局長
押元 洋

◆予定科目

- 1 人材育成、OJTとは
 - ・人材育成について
 - ・OJTのあらまし
- 2 OJTの現状と課題
 - ・世代継承をめぐる危機的状況
 - ・みんなで新人を育てる
- 3 OJTのやり方
 - ・教え上手になる
 - ・指導の効果を高める
- 4 OJTの課題と今後の対応（意見交換）

◆スケジュール

13:00	13:15	15:15	16:45
開講式 オリエンテーション	OJTの進め方 (講義)	OJT(職場研修)の課題と今後の対応 (意見交換)	

◆関連研修

- メンタルヘルス対応セミナー（部下とのコミュニケーションやメンタルダウンした職員との接し方を学びたい方）
- アサーティブコミュニケーションセミナー（組織内での円滑なコミュニケーションスキルを学びたい方）
- ハラスメント防止基礎セミナー（ハラスメントのない職場環境づくりについて学びたい方）



◆研修情報（隔年開催）

- 対象者 受講を希望する職員
- 募集人員 24名
- 日程及び会場
令和6年7月17日(水)
オンライン研修

◆研修担当者より

今年度新規に開催する研修です。

研修のねらいにも記載しているように、現在、どの自治体においても限られた人材を最大限に活用することは求められており、そのため、上司や先輩が業務を通して知識やノウハウを実践しながら伝承するOJTは人材育成における重要性が高いといえます。

この研修では、OJTとは何かを理解し実践のためのスキルを学ぶこと、また、各職場で抱えるOJTの現状や課題の意見交換を行う予定です。